

湘南工科大学

同窓会だより



TOPICS

NO.37

編集・発行 湘南工科大学同窓会

〒251-8511 神奈川県藤沢市辻堂西海岸1-1-25

湘南工科大学内

TEL・FAX 0466-35-0588

URL <http://www4.ocn.ne.jp/~sit.doso/>

E-mail s.dousou@isis.ocn.ne.jp

平成25年度湘南工科大学同窓会定期総会報告	2 p
平成24年度会計報告・平成25年度予算(案)	3 p
母校の近況 大学生と一緒に聴講してみませんか?	4 p
藤原研OB会報告	6 p
研究室便り	6 p

平成26年度 湘南工科大学同窓会定期総会開催のお知らせ

- 日 時：平成25年11月24日(日)11時から
- 場 所：糸山英太郎記念教育研究総合センター(A207教室)
- 議 題：平成25年度会計報告、平成26年度予算、事業計画など

総会終了後、カフェレストランシーサイド(大学敷地内)で懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

同窓会だよりに掲示板のような賑わいを

湘南工科大学同窓会 会長 池田 英治



卒業生のみなさんの元気でお過ごしでしょうか？

早いものでまた一年が過ぎてしまいました。昨年、新生同窓会理事についてご紹介し、新しい風を期待いたしました。期待通りに毎回の理事会でも活発な議論が展開され、同窓会活動に役立っていると考えております。

今後、入学、卒業生が少なくなり、同窓会運営も厳しさを増していくことが懸念されていますが、昨年もお願いをいたしました通り、卒業生で組織される同窓会が在校生も巻き込み活気をもたらす新しい活動を起こせればと思っております。

まずは、毎年11月に開催される総会に同じ地域の同窓生を誘いで参加ください。そして、着実に変化する大学をご確認いただき、お子さんや親戚の方にも気軽に足を運んでいただける場所になれば、学生の活性化にも役立つでしょう。

本紙「母校の近況」でも紹介しておりますが、卒業生も授業に参加できる開講制度が実施されたり、レストランサニーがリニューアルされたりと、私たちの知らなかった、参加することや飲食などで体験が出来る新しい発見もあるかと思えます。

そうして、同行した同窓生同士で何か企画を実施できましたら、是非この「同窓会だより」に寄稿ください。私はこの「同窓会だより」が同窓生の掲示板的に活用されることを願っております。毎年最後に同様のお願いになりますが、今後とも同窓会活動にご理解ご協力をお願いいたします。

前会長 平綿先生の退官を祝う会のお知らせ

私たち同窓会活動を含め、学生として、そして人として多くのことを長きにわたりご指導いただいた平綿先生へ感謝の意を込めて、ささやかではございますが、同窓会主催で記念パーティーを催すことといたしました。

つきましては、ご多用の折とは存じますが、多くの方のご参加、ご協力をお願いいたします。

開催予定日 平成26年2月15日(土)

詳細につきましては、同窓会ホームページなどにて通知予定です。

(お問い合わせは事務局まで 0466-35-0588)

また今回、平綿先生より近況報告を寄稿いただきましたので掲載いたします。

近況報告

湘南工科大学同窓会 前会長 平綿 勝彦



卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は同窓会長の退任とあわせ大学を退官してはや1年が経過しました。長きにわたり皆様方の公私を問わぬ格別のご支援とご協力をいただいたこと、改めて感謝申し上げます。

今私は、町内会長、自治会長の職をいただき、微力ながら地域のお手伝いをさせていただいています。また畑仕事、植木の手入れ、時折旅行、週三日はグランドゴルフと充実した日々を「ゆったりと」過しています。

最後に、皆様方の一層のご発展とご多幸をお祈り申し上げ、近況報告といたします。

平成25年度 定期総会議事録

日 時：平成 24 年 11 月 24 日(土)11:00~12:00
会 場：糸山英太郎記念教育研究総合センター A-207 教室

[1] 開会の辞：池田 勇

[2] 会長挨拶：池田英治

[3] 議長団選出：議長 加藤誠司
書記 鈴木達男、多田恭之

[4] 議事

1. 報告事項

(1) 湘南工科大学評議員報告

新井顧問から湘南工科大学評議員会の報告がなされた。糸山英太郎育英基金が発足され高校、大学一貫教育を目指し補助金制度の設立がなされる。

(2) 平成 24 年度事業報告

池田会長より別紙資料「理事会議事録、評議員会議事録」に基づき報告がなされた

①理事会、評議会の開催について

- i) 平成 24 年度 第 1 回理事会（平成 24 年 1 月 28 日開催）
 - ・JR 鎌倉駅前の広告については平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日までの請求は支払うこととした。平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日についても継続する。
 - ・平成 24 年度理事会運営方針は、原案通り承認された。
 - ・平成 24 年度事業計画について、審議の結果、継続審議となった。
- ii) 平成 24 年度 第 2 回理事会（平成 24 年 3 月 24 日開催）
 - ・同窓会費納入状況について説明があり確認された。同窓会費徴収について、大学側との交渉により入学時同窓会入会案内を同封してもらえるようになった。
 - ・同窓会のあり方について情報交換会の実施の検討について話し合い継続審議となった。
 - ・大学支援活動について前年度までの説明があり同窓会入会金の納入状況が好転しない現在全てにおいて支援費用の見直し審議検討を継続する。
- iii) 平成 24 年度 第 1 回評議会（平成 24 年 5 月 26 日開催）
 - ・第 1 回、第 2 回に理事会議事録に基づき理事の意見が報告された。
- iv) 平成 24 年度 第 3 回理事会（平成 24 年 7 月 28 日開催）
 - ・第 36 号「同窓会だより」の発行について会報構成案に基づき内容を審議確認した。
 - ・平成 24 年度新入生同窓会費入会金納入状況の説明があり昨年度と同程度の納入率であると確認された。
 - ・6 月 23 日（土）に大学後援会と同窓会正副会長の情報交換会が実施され報告がなされた。
 - ・大学評議員に同窓会から新井和吉顧問を選出し承認されたと、会長より報告がなされた。
 - ・大学支援活動について、学生自治会運営委員会より助成の要望書の提出があり、審議の結果 2 点を理事会として助成することとした。
 - ・地区別懇談会の講師派遣について、現在のところ依頼は、ないと報告があった。
- v) 平成 24 年度 第 2 回評議会（平成 24 年 10 月 13 日開催）
 - ・会報作成状況について、11 月初旬にホームページにアップし、総会案内と会報を発行する旨をはがきで会員に連絡すると報告がなされた。
 - ・同窓会と後援会との情報交換会が 12 月初旬に後援会主催で開催予定と報告された。
 - ・平成 24 年度会計報告（決算）について学生への援助として 155 万円及び本日以降の会議費の支出がある事を含め、会計報告が了承された。

[5] 議長団解任

- ・平成 25 年度予算について、収入の部が 400 万円程度減額となる為、卒業記念支援の減額、地区別懇談会費 0 とする。
- ・会議費は増額する意見がでて、了承された。
- ・平成 25 年度同窓会定期総会が平成 24 年 11 月 24 日（土）糸山英太郎記念教育総合センター A-207 教室にて午前 11 時から開催される事を報告された。
- ・大学支援活動については継続審議することとした。

● 配布資料

- ②平成24年度 第1回理事会議事録
- ③平成24年度 第2回理事会議事録
- ④平成24年度 第3回理事会議事録
- ⑤平成24年度 第4回理事会議事録
- ⑥平成24年度 第1回評議会議事録
- ⑦平成24年度 第2回評議会議事録
- ⑧平成24年度 会計報告
- ⑨平成25年度 予算(案)

- ・評議員改選について、2 年の任期が 10 月の末日に切れるが会長より、再任の要請があり全評議員が、再任された。
- vi) 平成 24 年度 第 4 回理事会（平成 24 年 10 月 27 日開催）
 - ・評議会報告が新井顧問より報告があった。
 - ・「同窓会だより」の原案に基づき進捗状況及び懸案事項等審議し承認された。
 - ・平成 24 年度会計報告（決算）について、資料に基づき説明があり、一部修正の上承認された。
 - ・平成 24 年度事業計画について、例年通りの事業計画とすることとし原案通り承認された。
 - ・平成 25 年度予算（案）について例年通り必要な予算を計上しているが、さらに検討していくことで承認された。

②会報発行について

池田会長よりホームページに記載されたと報告がなされた。

③助成・援助について

池田会長より助成・援助については、次の議事にある会計報告で説明するとの報告があった。

(3) 平成 24 年度会計報告

水島理事より別紙資料「平成 24 年度会計報告」に基づき、報告がされた。

(4) 平成 24 年度会計監査報告

三富監事より別紙資料「平成 24 年度会計報告」に基づき、適切なることが認めると報告がされた。

また、収入が減っている為、入会費徴収率向上及び節約を再度徹底して欲しいとの要望があった。

2. 協議事項

(1) 平成 25 年度事業計画（案）

①会報発行について（第 37 号）

平成 24 年度と同様の方法で作成し、ホームページに掲載することを検討していく。

②助成・援助について

池田会長より予算案で協議すると説明された。

(2) 平成 25 年度予算（案）

水島理事より別紙資料「平成 25 年度予算（案）」に基づき、協議の結果、承認された。

③評議員改選について

池田会長より再任要請があり全評議員が再任された。

④その他

鎌倉駅及び小田急車両の掲示効果の見える化について意見があり、大学の存在を示すための見えない広報活動の意も含まれることから理事・評議会で再度審議継続する事で確認された。

[6] 閉会の辞：池田 勇



平成24年度 会計報告

1. 収入の部					
単位:円					
大 科 目	小 科 目	予 算	決 算	予算-決算	備 考
会費収入		5,000,000	3,910,520	▲ 1,089,480	
	終身会費	3,000,000	1,446,840	▲ 1,553,160	120名分
	入 会 金	2,000,000	2,463,680	▲ 463,680	249名分
	利息収入	10,000	9,210	▲ 790	
前期繰越金		53,088,792	53,088,792	0	
雑 収 入		100,000	0	▲ 100,000	
合 計		58,198,792	57,008,522	▲ 1,190,270	

2. 支出の部					
単位:円					
大 科 目	中 科 目	予 算	決 算	予算-決算	備 考
事 業 費		6,950,000	4,308,055	2,641,945	
	会報作成費	400,000	383,040	16,960	¥1,108,907
	発送通信費	1,000,000	725,867	274,133	総会案内発送費(16350人)
	卒業記念支援	1,500,000	1,500,000	0	
	大学・学生への援助	3,000,000	1,699,148	1,300,852	JR鎌倉駅及び小田急車内に掲示看板 ・自治会 ・松陵祭実行委員会 ・体育祭実行委員会 ・学生への援助
	就職活動への援助	800,000	0	800,000	
	・SPI試験	600,000	0	600,000	
	・就職セミナー	200,000	0	200,000	
	支部設置準備費	200,000	0	200,000	
	地区別懇談会費	50,000	0	50,000	
	教職OB懇談会費	0	0	0	
運 営 費		1,800,000	1,865,776	▲ 65,776	
	総会費	200,000	193,452	6,548	ラーメン屋台代を含む
	諸案内発送経費	200,000	92,160	107,840	・終身会費入金案内 ・入会金入金案内 ・理事会開催通知 ・評議員会開催通知 等
	会議費	400,000	580,807	▲ 180,807	・理事会 ・評議員会 ・大学執行部との懇談会 等
	慶弔費	100,000	150,727	▲ 50,727	入学式、卒業式用花代他
	諸経費	300,000	353,932	▲ 53,932	インクカートリッジ コピー用紙他
	事務局費(人件費等)	800,000	494,700	105,300	主にアルバイト代
準 備 費		49,448,792	50,834,689	▲ 1,385,897	
合 計		58,198,792	57,008,522	1,190,270	

監 査 報 告

収支決算審査の結果、その適正なることを認めます。

平成24年10月31日

監 事 木村 広 毅
監 事 三富 久 永

平成25年度 予算(案)

1. 収入の部				
単位:円				
大 科 目	小 科 目	今年度予算	前年度予算	前年差
会費収入		4,000,000	5,000,000	▲ 1,000,000
	終身会費	1,500,000	3,000,000	▲ 1,500,000
	入 会 金	2,500,000	2,000,000	▲ 500,000
	利息収入	2,000	10,000	▲ 8,000
前期繰越金		50,834,689	53,088,792	▲ 2,254,103
協 力 金		0	100,000	▲ 100,000
合 計		54,836,689	58,198,792	▲ 3,362,103

2. 支出の部				
単位:円				
大 科 目	小 科 目	今年度予算	前年度予算	前年差
事 業 費		4,800,000	6,950,000	▲ 2,150,000
	会報作成費	300,000	400,000	▲ 100,000
	発送通信費	800,000	1,000,000	▲ 200,000
	卒業記念支援	1,000,000	1,500,000	▲ 500,000
	大学・学生への援助	2,000,000	3,000,000	▲ 1,000,000
	就職活動への援助	500,000	800,000	▲ 300,000
	支部設置準備費	200,000	200,000	0
	地区別懇談会費	0	50,000	▲ 50,000
運 営 費		1,900,000	1,800,000	100,000
	総会費	200,000	200,000	0
	諸案内発送経費	150,000	200,000	▲ 50,000
	会議費	600,000	400,000	200,000
	慶弔費	100,000	100,000	0
	諸経費	350,000	300,000	50,000
	事務局費(人件費等)	500,000	600,000	▲ 100,000
繰 越 金		48,136,689	49,448,792	▲ 1,312,103
合 計		54,836,689	58,198,792	▲ 3,362,103





母校の近況

Recent state of alma mater



大学生と一緒に聴講してみませんか？

湘南工科大学では、地域社会に開かれた大学を目指し、平成16年から「アカデミックパス」制度を実施しています。これは、実際に大学で開講されている約300の開講科目（年間）から、自由に何科目でも選ぶことができる新しい制度です。

半期5万円の登録料で大学の実験実習、実技を除く開講科目が自由に聴講できます。

社会人向けの特別講義ではなく、現在開講している科目を、大学生と同じように受講希望の科目を選択し、時間割を作成できます。単位は認定されませんが、学歴、年齢などは不問で、どなたでも受講できます。工学の専門科目以外にも、語学などの教養科目も開講していますので、仕事に活かす知識を身につけたい方、もう一度興味のある分野を勉強したい方、などにお勧めです。

学生と同様に課外資格取得口座（有料）や図書館、学食も利用できます。

お仕事が一段落した方や日々仕事に忙しい気分転換をしてみたい方にも、一度検討をしてみたい方はいかがでしょうか？

詳しくは<http://www.shonan-it.ac.jp/contents/public/academicpath/about/index.html>でご確認ください。

卒業生子女等の入学金・授業料の減免制度について

平成24年度入学者から、本学卒業生の子女、卒業生・在学生の兄弟姉妹に対して修学上の便宜を図るため、入学金と授業料の減免制度を設けています。

みなさまのご家族が本学へ進学される際に是非お役立てください。

優遇制度の内容

対象者	・卒業生の子女 ・卒業生の兄弟姉妹 ・在学生の兄弟姉妹
特典1	対象者が本学に入学し、学資負担者から申請があった場合、入学金20万円のうち、10万円を減額します。
特典2	年間授業料から10万円（4年間適用）を減額します。

入試日程

推薦入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
一般公募指定校	10/15(火)～10/28(月)	11/3 (日曜日・祝日)	11/6 (水曜日)

AO入試（ジュニアマイスターAOを含む）

試験種別	エントリー期間	願書受付期間	試験日	合格発表日
1期	8/1(木)～8/9(金)	10/15(火)～10/28(月)	11/3 (日曜日・祝日)	11/6(水)
2期	8/29(木)～9/10(火)			
3期	9/20(金)～10/4(金)			
4期	11/11(月)～11/25(月)	11/28(木)～12/11(水)	12/15(日)	12/17(火)
5期	1/20(月)～1/31(金)	2/5(水)～2/17(月)	2/21(金)	2/25(火)
6期	2/10(月)～2/26(水)	2/20(木)～3/10(月)	3/13(木)	3/15(土)

※願書受付はAO内定者のみ

※ジュニアマイスターAO入試のエントリーは1～3期の期間です。

一般入試

試験種別		願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	A日程	1/6日(月)～1/21(火)	1/26(日)	1/29(水)
	B日程	1/6日(月)～1/29(水)	2/3(月)・2/4(火)	2/7(金)
中期		2/6日(木)～2/17(月)	2/21(金)	2/25(火)
後期		2/20日(木)～3/10(月)	3/13(木)	3/15(土)

大学入試センター試験利用入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	1/6(月)～1/31(金)	本学試験はありません	2/7(金)
中期	2/6(木)～2/17(月)		2/25(火)
後期	2/20(木)～3/10(月)		3/15(土)

社会人入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	10/8(火)～10/15(火)	10/19(土)	10/22(火)
中期	11/28(木)～12/11(水)	12/15(日)	12/17(火)

他にも「外国人留学生入試」、「編入学試験」もあります。詳しくは<http://www.shonan-it.ac.jp/contents/admissions/faculty/admission-schedule/index.html>でご確認下さい。

藤原研OB会報告

前略

旧相模工大藤原研究室の10名の皆さんこんにちは。
今回の開催した幹事の波多、藤森です。
2013.5.19の11時に辻堂駅に集合しました。
辻堂駅のあまりの変動に各自驚き、集合しました。
藤森が少し前に待っていると岡らしい人が通過して行きました。
何となく岡かなと思いましたが間違えるこまるのでやり過ごし。でもそれが岡でした。
波多はメガネかけていないので近藤はあんた誰？相沢は藤森から相沢さん？と、声をかけ間違えてなかった。
石原曰く、人に歴史あり、顔にしわあり、そしてお腹にぜい肉あり。ないのはお金と頭髮ばかりなり。
ですが皆さんなかなかいいでしたよ。

8名、相沢、石原、池田、岡、近藤、松本、波多、藤森でタクシー2台分乗して湘南工大へ。
守衛さんが11期(我々は6期と7期、勉強が好きで1年長く勉強したメンバー含め)の警察官上がりのガードマンがいて歓迎を受ける。構内の旧1号館の2F、藤原研入口で写真撮影。当時がよみがえった。
ほとんどの校舎が新しくなり、特に佐々木記念体育館は佐々木新太郎さん(糸山英太郎さんのおやじ?)の寄付みたい。
でも旧1号館は建築後50年近く経過し地震で崩壊するのは？でも昔の建物頑丈だよ。(岡と池田の話?)
おい近藤煙草やめたの？酒は大好きで飲むために生きている。あと30年飲むが煙草はやめた。
岡、俺は昔3年アメリカのケンタッキーに出張して英語はペラペラだ。ドイツも行ったよ。俺は遊びで行ったよ、近藤。
その後後輩の守衛さんにタクシーを呼んでもらい再度辻堂駅の西口の宴会場、北海道に移動。
12時30分から4時くらいまで3.5時間の宴会、北海道太っ腹だよ。次回も使おうかな。
近藤、波多は日本酒、池田、岡はビール、松本はビールとコーラ、石原はビールとグレープジュース、
相沢は今禁酒中でウーロン茶、藤森はビール、赤ワインでした。
話は最高に盛り上がり近藤と岡がなぜコンビを組んだの？性格全然違うじゃん？
近藤が営業厳しく落ち込んでいるとき伊勢原の水道局に営業で行き、"設備の責任者に面会したいのですが"
ここで2人会ってびっくり。相手はそう、相沢でした。

岡はかわいいうお孫さんに会うため(ちなみに嫁さんは京都の人)車で解散。
残った7名と？さんの奥さんとコーヒータム。

次回の再会は??年後、幹事は石原、池田で頼むぞ。

会場は近藤がOB会に所属している"日機装"の山中湖の研修所へ行こうよ。一泊2食で5000円で。
写真と名簿送ります。皆さん次回は10名全員で会いたいものです。それまで皆さん元気で頑張りましょう。

池田、石原頼みます

追

最後になりましたがこの同窓会開催にあたり、構内入場等を気持ちよく受け入れて頂いた湘南工大総務部事務局の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



旧1号館2階藤原研入り口にて



2012年松稜際にて



2013年1月宴会にて

仲間のため敬称略

大学の後援会、同窓会の評議員、理事さんたちの親睦会開催

湘南工科大学同窓会 副会長 穴倉光夫

9月28、29日と一泊二日で西伊豆の土肥温泉に行っていました。初めての試みでしたが、有意義に開催できました。

当日は快晴で、若い頃に殆どの方が使ったであろう135号線を走り伊東まで行きました。左方に穏やかな相模湾、そこにかぶ大島を仰ぎ心癒される旅になりました。伊東では「漁師飯し」をいただき後援会の甫坂会長、同窓会の池田会長も思わず、舌鼓を打ち喜んでいらっしゃいました。土肥温泉の宿には、午後2:30ぐらいに到着し、西伊豆の海、太陽の日を浴びながらオーシャンビューでゆっくりとくつろいで参りました。



研究室便り

旧相模工科大学 藤原研究室
昭和47年機械工学科卒業
藤森 健次

湘南工大を卒業され各方面でのご活躍されている皆様こんにちは。

私藤森健次は昭和47年旧相模工大機械工学科を卒業しました。

卒業以来早40数年経過し63歳の初老であります。昨年5月に40年勤務した会社を退職しました。

40年前の大学生活は今のような携帯、パソコン、等なく毎日学友と今の1号館でおはようの挨拶からはじまりました。

創立の歴史が浅いため先生たちも若く仲間のようにでしたが、指導は厳しくもやりがいのある実験や実習でした。

実験結果の計算はパソコンはなく当時は計算尺で計算し徹夜にもなりました。

40年前創立まもなくで大学も先生も若く仲間のような研究室だった。

4年の研究は藤原武夫先生(当時は防衛大教授兼務)で10人の仲間と材料のX線分析、高周波焼き入れ、クリープ現象等の研究の指導を1年間びっしり受け、先生に疲労がわかるとビタミン剤を注射されたメンバーもいましたよ。

41年ぶりに5月19日にその研究室の同窓会を開催しましたのでその内容を5ページで報告します。

湘南工大OBは数千名と聞いております。

OBのますますのご健勝とご活躍を祈願するとともに、湘南工大、同窓会の益々のご発展を祈念いたします。



藤原先生を囲んで
(在籍当時1号館2階にて)



研究発表慰労会にて

スキー部OB会

事務局責任者 井上 豊

同窓生の皆様、こんにちは。6期生の井上と申します。

此度、同窓会のご好意でスキー部OB会の紹介をさせていただきます。

平成23年9月21日にスキー部創設メンバー（3期生）を含む17名で相模工業大学&湘南工科大学スキー部OB会を発足いたしました。

（詳細は下記ホームページ参照）

OB会ホームページ <http://ss-skiclub-ob.com/index.html>

昭和47年（1972年）卒業の私にとって母校の発展には目を見張るものがあります。この40数年、数多くの卒業生が社会で活躍されているのは、嬉しいものです。この間、社会情勢の変化等によって学生の気質も大きな変化があったことでしょう。しかしOB会というのは、世代を超え、伝統のもとに培われた意識は一つの流れとして途切れることなく継承されてきたものだと思います。事実、第二回OB総会（H24.9.20 燕温泉）では、面識のない会員同士がまるで同時期に学生時代を過ごしたかのような関係が築かれていました。

従ってスキーを通じて、世代間の交流もOB会の主要なテーマです。

スキー部OB会としては把握していないOBの皆様の消息を求めています。同窓生の皆様に於かれましては、スキー部に在籍していた方と交友がございましたらこの旨ご紹介を頂けますようお願い申し上げます。

相模工業大学&湘南工科大学スキー部OB会 事務局
電子メール（事務局） ski-ob-jim@ss-skiclub-ob.com
事務局責任者 井上 豊

クラス会やOB会がありましたら、記事を掲載しますので、同窓会事務局へご一報ください。

編集後記

今回は、研究室、部活動のOBの皆様に多くの寄稿をいただき、編集させていただいた私も、ワクワクしながら進めることが出来ました。現在、理事会ではこの会報が「卒業生の掲示板になってくれれば」という思いで作成しております。

記事を見ていただいた皆様も是非当時の仲間と久しぶりの時間をご寄稿ください。

1997年 機械工学科卒業 滝澤 雅